

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		通学路防犯設備整備				所管	教育委員会 学務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	110	計画事業名	通学路防犯設備整備			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進 [小 柱] (4)安全・安心の充実強化 [施 策] ④地域防犯力の向上				[事業開始]	平成 27 年度		
						[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区通学路防犯カメラの設置及び運用に関する要綱					
	事業対象	直接の対象 : 区立小学校児童 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	小学校の通学路に防犯カメラの設置を行うことで、登下校時における地域の見守り活動を補完し、児童の安全をより一層確保する。							
	事業内容 [29年度]	区立小学校19校の通学路に、1校あたり1台(浅草小学校については、緊急の安全対策として2台設置)計20台の防犯カメラを設置した。							
委託の有無	一部委託	委託内容		保守点検業務委託					
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		達成率
	活動指標	新規設置台数	台	0	19	20	20	19	105.3%
		成果指標	登下校時に児童が被害を受けた 犯罪の発生件数	件	0	0	0	0	0
		設置台数(累計)	台	77	19	39	59	57	103.5%
	決算額 (単位:千円)				27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			6,428		6,835		7,412
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			4,812		5,350		4,190
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0		355		1,199
		総経費			6,428		6,480		6,213
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			11,240		12,185		11,602
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
一般財源(区負担額)			3,211		2,983		3,097		
前回評価から29年度に改善した事項	平成29年度より防犯カメラの設置を開始した公園課と密に連携をとり、より効果的な場所への防犯カメラ設置を行う事ができた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	1	児童の安全の確保は必要不可欠であり、防犯カメラの設置は犯罪抑止に有効である。30年度で計画数の設置は終了となり、今後は保守作業のみとなる。						
	効率性	3	防犯カメラの機種は費用と性能のバランスが取れており、保守や映像記録取得にかかる費用も抑えられるものを設置した。また、設置費用の一部は都の補助金を活用している。						
	手段の適切性	3	設置に際して、各小学校では所轄の警察署からの助言や過去の不審者情報を基に設置場所を検討しており、効果的な箇所に防犯カメラを設置している。						
目的達成度	4	前倒しで設置を行い、登下校時に児童が受けた犯罪発生件数は0件で、犯罪抑止効果が得られている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
前倒しでカメラを設置し、児童の安全確保に寄与することができた。平成30年度分設置をもって防犯カメラの新設は終了となるが、区民生活への影響はない。ただし児童の安全確保において、一定の犯罪抑止効果がある防犯カメラの存在は有効であり、引き続き機器に不備の無いよう保守作業に努めていく。						廃止・終了		拡大改善維持縮小廃止・終了	